

令和6年度 新川みどり野高校 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科	情報	社会と情報	全	2	最新社会と情報 新訂版(実教出版)	最新社会と情報新訂版学習ノート (実教出版)
目標と評価規準		関心・意欲・態度	情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとしている。			
		思考・判断・表現	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かしている。また、情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。			
		技能	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱うことができる。			
		知識・理解	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。			
学期	月	単元	学習内容	到達度目標		
前期	4月	1章 情報社会と私たち	第1節 情報社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報や知識についての意味や情報化の「光と影」を理解する。</li> <li>情報の残存性、複製性、伝播性など情報の特徴を理解する。</li> <li>情報とメディアの関係、メディアの分類と特性を理解する。</li> <li>個人情報の意味と個人情報保護法について理解し、個人情報漏洩の実態、防止対策について学ぶ。</li> <li>情報の信憑性、信頼性、メディアリテラシーについて理解する。</li> <li>メールやSNSを利用する際のモラルとマナーを身に付ける。</li> <li>有害サイト、チェーンメール等、特にスマートフォン利用の注意点を理解する。</li> <li>知的財産権の構成について理解するとともに、産業財産権の種類と内容について事例を通じて理解する。</li> <li>著作権の構成と各権利の内容、及び例外規定について理解し、著作権の侵害事例について理解し、著作権法を守る態度を身に付ける。</li> </ul>		
	5月		第2節 情報とメディア			
	6月		第3節 情報モラルと社会のルール			
	7月 9月	2章 情報機器とデジタル表現	第1節 情報機器とデジタル 第2節 デジタル表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報機器の種類と特徴、インターフェースについて学ぶ。</li> <li>アナログとデジタルの意味を理解し、デジタル化のメリットについて考える。</li> <li>情報を2進数で表現すること、情報量の概念と単位について理解する。</li> <li>2進数・10進数・16進数の相互変換ができる。</li> <li>文字のデジタル表現について理解する。</li> <li>音声の標本化、量子化、符号化について理解する。</li> <li>周波数・周期の関係や、標本化定理について理解する。</li> <li>画像のデジタル表現について理解する。</li> <li>音声、静止画、動画のデータ量を求めることができる。</li> </ul>		
後期	10月	3章 表現と伝達	第1節 表現の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報伝達する際の注意事項について理解する。</li> <li>チラシや案内状、企画書の作成に関心を持ち、文字・表・図形・画像などの工夫ができる。</li> <li>表計算ソフトを利用してデータの並べ替え、抽出、関数の利用について理解する。</li> <li>関数を利用してデータの統計や、条件のある計算を実習で習得する。</li> <li>プレゼンテーション実施の流れや実施上の留意点、プレゼンテーションの評価方法について理解する。</li> <li>画像と音声、静止画と動画の利用効果について考える。</li> </ul>		
	11月		第2節 表計算ソフトの利用			
	12月	4章 コミュニケーションとネットワーク	第3節 プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアによるメリット・デメリットについて理解する。</li> <li>アプリなどを利用したコミュニケーションと留意点を学ぶ。</li> <li>ネットワークの特性やインターネットの仕組みを理解する。</li> <li>転送速度とデータ量の基本的な計算ができる。</li> <li>情報を正確で効率的に転送する工夫について理解する。</li> <li>デジタル情報の圧縮について理解する。</li> <li>コンピュータウイルスの種類や被害の状況、及びその対策を理解する。</li> <li>情報の暗号方式やデジタル署名、電子透かし、アクセス制御、フィルタリングなどセキュリティ技術の方法について理解する。</li> <li>企業や組織のセキュリティ対策の必要性を理解する。</li> <li>情報セキュリティポリシーの目的・内容や事例について学ぶ。</li> </ul>		
			第1節 コミュニケーション			
	1月	5章 情報社会と問題解決	第2節 ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な情報システムの仕組みと働きについて理解する。</li> <li>情報の受け手のことを考えた情報表現や工夫について考える。</li> <li>サイバー犯罪の種類と具体例を理解し、受信者のリスクや対策、デジタルデバインドなど情報社会の課題について考える。</li> <li>問題解決の過程及び問題解決のための手段の選択について考え、ブレインストーミングやKJ法などのアイデア収集を体験するなど問題の明確化、情報の収集・整理・分析の技術を身に付ける。</li> <li>Webサイト制作の流れを理解し、文字・画像の表示やリンクの設定方法を理解する。</li> <li>Webサイトの評価方法とCSSの利用や意義について学ぶ。</li> </ul>		
2月	第3節 情報セキュリティ					
2月	第1節 情報システムと人間					
2月			第2節 問題解決			
2月			第3節 情報発信			